

## 令和4年度 4年2組 1学期反省

これまでの子どもたちの姿から、これからも伸ばしてほしい点や課題を挙げています。1学期の締めくくりをしっかりと、充実した夏休みを通して一回り大きく成長した姿を2学期に見せてほしいと願っています。

- 1 相手の心をよく見つめ・理解し、正しい行動・言動ができる子どもを育てる。
- 2 友達と元気に仲良く遊び、体力づくりに進んで励む子どもを育てる。
- 3 基礎的・基本的内容を身に付け、諦めずに学習を積極的にとりくむ子どもを育てる。
- 4 積極的な情報発信に努め、保護者との信頼関係を構築する。

### 1 学習面

- 学習への意欲が高い。自分の知っていることや分かったことを発表したり、つぶやいたりすることに抵抗なく、どんどん意欲的に活動に参加する姿を見せてくれる。 ➡ 周囲を巻き込んで、互いに発表をしよう。
- 集中して学習に取り組むことができる。 ➡ 知りたい、やってみたいことへの向上心。
- 友だちの発表に対しての温かい声かけ ➡ 「すごい」、拍手。
- タブレットを使った学習の充実 ➡ 個人差はあるが、教え合いながら少しずつ身に付けて生かす。
- ▲ 人の話をしっかり聞く ➡ 周囲の反応や雰囲気から感じる、聞くことによる学び。
- ▲ めりはりをつける ➡ 時間の厳守。静と動の切り替えを意識。
- ▲ 家庭学習での個人差 ➡ 友達のやり方の真似、自分なりにやってみることでの学習意欲向上。  
➡ 読書量の増加。

### 2 生活面

- 朝の元気なあいさつ、歌を大きな声で歌う等 ➡ 気持ちがよいあいさつ
- 友達の手伝いや教え合い等 ➡ 人や学級のために活動できる。
- 自分の係に責任をもち、しっかりと仕事を全うする姿 ➡ 毎日頑張る姿の称賛。友達のよさの紹介。
- 友達のよさに気付く姿 ➡ 良いところを認め、相手に伝える。
- ▲ 相手の気持ちを考えた言動 ➡ 「ごめんね」「いいよ」で解決できるが、始めの段階で自己の言動を振り返る必要あり。自己抑制、相手意識。
- ▲ 先を考えた言動 ➡ 危険予知能力の向上 ➡ 上記の内容とも重なるが、自己の言動の先を考える。
- ▲ 整理・整頓や「ハチツボネブ」の徹底 ➡ 机の中、カバン棚等の整理。

### 3 健康面

- 元気で明るい。 ➡ パワーがある。学習や生活への影響は大きい。
- 元気よく外で遊ぶ子が多い。 ➡ 運動の習慣化。体力向上。
- ▲ 給食での残食が多い。 ➡ 時間を意識しての食事。1人分の食事量への配慮。食育意識の向上。
- ▲ う歯治療の現状と今後の治療推進 ➡ 長期休暇での治療を進める。

